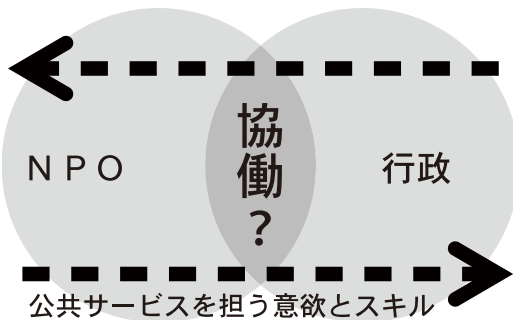


協働から総働へ

中長期の視点で、地域を耕す意欲としくみ



※川北秀人 on 人・地球・環境 (参照) <http://blog.canpan.info/dede/>



小宮さん ただ、それだけでは乗り越えられないものがあると思います。ずっと「安中の町って、ここだよ」というところが浮かびませんでした。でも、こんなに一生懸命活動している団体が、繋がる流れになったら、物凄い力になるのではないかなと、相性というものがありますが、でもその中から私たちは選んでいって、膨らませて行けば良いのかなって思っています。是非皆さんやりましょう。

松本さん どこに行ってもお話しますが、私共は小学校の中に、身近に自然とふれあえるビオガーデンを造りました。民間の企業が機械を貸してくれ、保護者の方は力を貸してくれて子ども達も手伝ってくれて、延べ1,500人の人達が協力して造りあげました。その後も維持してくれてどんどん盛り上がってきています。そして、自分達の一番の自慢だと言ってくれるのです。子ども達がですよ。だから僕の自慢なのです。

小宮さん そういうボランティアならできますよね。でも、大概見返りが無いと。

松本さん 見返りというのは例えば？

砂岡さん 松本さんのはできると思いますけど、草刈りは大変なので、それが真に綺麗にしようという気持ちだけでやれる人が、本当にいるかなという感じなのですけど。

松本さん やります。砂岡さんは秋間梅林の入口、わたしは出口の方を担当しようと思います。そして、僕は僕のやり方でやってみようかと思っています。

砂岡さん でも厳しい場所ですよ。何年も手が入ってない場所なので、草も木も。

市長 梅の木が太くなったり、梅は横に伸ばさないといけないけど、上に伸びて行ったり、そういう状況があるので大変ですが、松本さんごの様に考えているのですか？

松本さん そうですね。まずチェーンソーが得意な人を集めて、薪が必要な人、欲しい人を呼びかける。剪定の先生は砂岡さんに紹介して貰う。という形で発信しようと思います。今発信して答えてくれる人がいるかもしれないじゃないですか。やりますよ今年中に、秋間を綺麗にしますから。

市長 今お話が出ましたが、総働に当てはめると、秋間梅林が大変なのが課題。解決するために、専門家、枝を剪定してくれる人、チェーンソーを操れる人、梅の木は専門的な知識と技術が必要です。松本さんが手伝いますよってボランティアですね。それから学校、これ最近砂岡さんが安中総合学園さんと協働連携しているので、学校との連携は大丈夫そうですか？